

教科	地歴公民科	科目	世界史A	2学年	2 単位
使用教科書	要説世界史 (山川出版社)		使用教材	グローバルワイド最新世界史図表 (第一学習社)	
授業担当者					

目標	近代以前の諸地域世界の特質と相互の交流を概略的に把握させ、近現代史を中心に、現代世界における人類の課題を追究させ、具体的かつ多角的に考察させる。その際、日本と世界とのつながりに着目させ、国際社会に生きる日本人としての主体的な態度を養う。
----	--

学期	単元・指導内容 (章・節・項)	予定時数	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学期	第1章 諸地域世界の形成と交流 第2章 結びつく世界 ○アジアの諸帝国 ○近世ヨーロッパの形成と発展 [定期考査]  第3章 ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成 ○革命時代の到来 ○自由主義と国民主権の進展 [定期考査]	28	○基本的な事項や事柄を精選して、前近代史の全体的な流れをつかませる。  ○16世紀以後の世界の特質を、ヨーロッパの動向とアジア諸国の対応に着目させながら理解させる。  ○アメリカ独立革命・フランス革命・産業革命などについて、それぞれの世界史上の意義を考察させる。  ○ヨーロッパ・アメリカにおける資本主義の確立と国民形成を理解させる。	①関心・意欲・態度 ②思考・判断 ③技能・表現 ④知識・理解  以上の4つの観点から、定期考査の成績を基本とし、提出物、出席状況、授業への関わり方などを加味して、総合的に評価する。
2 学期	第4章 アジア諸国の変貌 ○オスマン帝国の動揺と民族の自覚 ○南アジア・東南アジアの植民地化 ○東アジアの変容と日本の動向 [定期考査]  第5章 世界戦争と平和 ○帝国主義の成立と列強の情勢 ○世界分割とアジア・アフリカ ○二つの世界大戦とその影響 [定期考査]	28	○欧米列強によるアジア・アフリカの植民地化をを扱い、支配・従属関係を伴う世界の一体化を理解させる。  ○第一次世界大戦の原因や性格、その影響を理解させ、平和の意義などについて考察させる。	①関心・意欲・態度 ②思考・判断 ③技能・表現 ④知識・理解  以上の4つの観点から、定期考査の成績を基本とし、提出物、出席状況、授業への関わり方などを加味して、総合的に評価する。
3 学期	第4章 アジア諸国の変貌 ○オスマン帝国の動揺と民族の自覚 ○南アジア・東南アジアの植民地化 ○東アジアの変容と日本の動向 [定期考査]  第5章 世界戦争と平和 ○帝国主義の成立と列強の情勢 ○世界分割とアジア・アフリカ ○二つの世界大戦とその影響 [定期考査]	14	○欧米列強によるアジア・アフリカの植民地化をを扱い、支配・従属関係を伴う世界の一体化を理解させる。  ○第一次世界大戦の原因や性格、その影響を理解させ、平和の意義などについて考察させる。	①関心・意欲・態度 ②思考・判断 ③技能・表現 ④知識・理解  以上の4つの観点から、定期考査の成績を基本とし、提出物、出席状況、授業への関わり方などを加味して、総合的に評価する。